

【OIE 情報】台湾における口蹄疫（A 型）の発生について

台湾（金門県）における口蹄疫（A 型）の発生について、2015 年 6 月 11 日付けで OIE へ報告がありましたのでお知らせいたします。

本報告では、臨床症状は報告されておられません。

【出典】

OIEウェブサイト（2015年6月11日付け）

[http://www.oie.int/wahis\\_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=17871](http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=17871)

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】

- ・発生数：1 件（続報 1）
- ・発生日：2015 年 5 月 14 日
- ・OIE への報告日：2015 年 6 月 11 日
- ・血清型：A 型

【発生状況】

- ・発生場所：金門県（きんもんけん）金寧郷（きんねいきょう）の農場

【動物種】	【飼育頭数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
牛	1	1	0	1	0

【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中
- ・2015年5月18日、強化血清学的サーベイランス中に、2015年5月8日に最初に発生が確認された農場の周囲に設置された移動制限・サーベイランス地域内で飼養されていた牛から採取した血清において非構造たん白質（NSP）抗体反応を確認
- ・地域疾病管理センター（LDCC）が臨床検査を実施するとともに、血清学的及びウイルス学的試験に供するために血清及び咽頭ぬぐい液を採取
- ・口蹄疫の臨床徴候やウイルス反応は確認されなかった
- ・2015年6月1日、2度目のNSP抗体反応陽性結果が得られた後、試料が検査のためにパーブライト研究所（OIE口蹄疫リファレンスラボラトリー）に送られ、2015年6月8日にウイルス中和試験及び液相競合ELISAで陽性を確認
- ・A型ワクチンの接種は台湾では禁止されているため、2015年6月9日に国立研究所（家畜衛生試験所）において本件がA型口蹄疫の感染であると確認
- ・2015年6月10日、動物は標準的な手順により淘汰
- ・周囲の偶蹄類動物の農場の疫学調査及び強化サーベイランスを実施中

【対応】

- ・ 淘汰
- ・ 隔離
- ・ 国内における移動制限
- ・ スクリーニング
- ・ ゾーニング
- ・ 施設等の消毒実施
- ・ ワクチン接種禁止
- ・ 患畜を治療対象としない

【診断】

- ・ 診断施設：家畜衛生試験所（国立研究所）、
  - ・ 診断法：非構造たん白質 ELISA：陽性（2015年5月18日～6月1日）
- 
- ・ 診断施設：パーブライト研究所（OIE 口蹄疫リファレンスラボラトリー）
  - ・ 診断法：ウイルス中和試験、液相競合 ELISA：陽性（2015年6月8日）

【発生地図】



**金門島 金寧郷**  
2015年4月13日：A型、牛  
**2015年5月14日：A型、牛**